

平成 28 年度議会報告会記録

年 月 日	平成28年10月25日（火）		
開 会	午後7時00分	閉 会	午後8時20分
場 所	鳥取市国際交流プラザ		
参 加 議 員 (8名)	田村 繁巳（副議長） 砂田 典男 桑田 達也 岩永 安子 横山 明 椋田 昇一 寺坂 寛夫 吉田 博幸 上杉 栄一		
参 加 者	4名		
報 告 会 の 内 容	1. 議会報告 ①決算審査特別委員会 ②総務企画委員会 ③福祉保健委員会 ④文教経済委員会 ⑤建設水道委員会 ⑥新庁舎建設に関する調査特別委員会 ⑦議会基本条例策定特別委員会 2. 意見交換 テーマ「地域の課題～防災について」		

午後 7 時 00 分 開会

（開会）

◆桑田達也議員 皆様こんばんは。本日はご来場いただきまして誠にありがとうございます。

ただいまより、第3回目となります平成28年度鳥取市議会議会報告会を開会いたします。私は、本日の司会進行を務めさせていただきます桑田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

（あいさつ）

◆桑田達也議員 それでは、開会にあたりまして鳥取市議会副議長田村繁巳よりご挨拶申し上げます。よろしくお願いいたします。

◆田村繁巳副議長 皆様こんばんわ。鳥取市議会副議長の田村繁巳でございます。

第3回となります議会報告会を開催しましたところ、お仕事等でお疲れのことと思いますが、ご参加いただき誠にありがとうございます。この報告会は、議会の活動を直接、市民の皆様にお伝えするため、市内4会場で、全議員が役割分担して開催するものです。これまでの報告会では、市議会が身近に感じられ改めて報告会の必要性を感じたなど期待の声をいただきました。一方で地域の課題解決に向けたテーマにしてはどうかなどのご意見もいただきましたので、本年度は地域の課題～防災についてをテーマとして、意見交換の時間を設けております。先週の金曜日には、鳥取県中部を中心とする震度6弱の地震が起き、家屋の損壊や余震などの影響により現在も避難

所生活をされている方がおられます。鳥取市では怪我をされた方や一部損壊の家屋など被害がありました。被災された方々にお見舞いを申し上げるしだいでございます。本日は、市政や議会に対して、日頃感じておられることなど忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいと思っております。参加者の皆さんには、最後までお付き合いしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

（参加議員の紹介）

◆桑田達也議員 それでは、本日参加しております議員を紹介させていただきたいと思っております。先程ご挨拶をさせていただきました田村繁巳副議長、棕田昇一議員、吉田博幸議員、岩永安子議員、寺坂寛夫議員、上杉栄一議員、砂田典男議員、横山明議員、以上の議員により本日の報告会を進めさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは報告の前に、本日の資料の確認をさせていただきたいと思っております。まず、議会報告会の次第、鳥取市議会について、本日報告させていただきますパワーポイントの資料、議会基本条例策定特別委員会の資料、議会広報委員会資料、市議会だより、昨年の議会報告会での意見に対する回答、議会報告会についてのアンケート、以上が本日の資料でございますのでご確認ください。

次に、本日の日程について簡単にご説明申し上げます、まず議会報告としまして、平成 27 年度決算の概要や各常任委員会等からの報告を約 40 分程度行いまして、報告に対する質疑を 20 分程度お受けいたします。その後初めての試みとして地域の課題防災についてをテーマとして意見交換の時間を 30 分程度設けておりますのでよろしくお願いいたします。

（議会報告）

◆桑田達也議員 それでは、これより次第に従って各担当より議会報告を行いますのでよろしくお願いいたします。

－報告の内容は資料「平成 28 年度鳥取市議会議会報告会」を参照－

（質疑応答）

◆桑田達也議員 長時間にわたりましてご清聴いただきありがとうございました。本年度は、議会広報委員会からの報告の時間は設けておりませんが議会の情報を広く皆さまにお届けするために市議会だよりの発行やホームページでの議員の議案に対する賛否、政務活動費の収支報告書の公開、ケーブルテレビやインターネットでの議会中継などを行っています。その内容について資料としてお配りさせていただいておりますのでどうぞご覧いただきたいと思っております。以上で議会からの報告は終わらせていただきます。

これから質疑応答、意見交換に入るわけですが、質疑応答に入る前にお願いをしたいと思います。ご質問やご意見があります方は挙手のうえお名前を述べていただきご質問を行っていただきますようお願いいたします。本報告会では会議録を残すこととなっており、市議会ホームページで後日公開をいたしますのでよろしくお願いいたします。この場でお答え出来ない議会に対するご質問につきましては、市議会ホームページで後日お答えさせていただきます。本日ご出席の皆さまからご質問等いただきたいと考えておりますので質問等はお一人 1 回、3 分以内にまとめていただきますようお願いいたします。なお、30 秒前にはお時間をお知らせ

せするベルが鳴りますのでご注意ください。それでは先程ご報告させていただきました報告内容に対する質疑応答に入ります。質疑のございます方は、挙手の上お願いいたします。

◆質問者 A Aです。国保料とか介護保険料が鳥取市は高いというイメージがあります。私の妻が今年から年金をもらえるようになりました。去年の年金はちょっとの年金でそれに対して介護保険料が来たのが去年の年金の1/3の保険料がきている。いろんな事情があって我々にはわからないことがあると思うが、国保、いろんな状況とか条件があるみたいですが年金生活にはこたえる。鳥取市は特に高いみたいですね。県内では1番か2番目ぐらいと情報を得ているのでその方を検討というか、考えて欲しいと思います。

◆桑田達也議員 ご意見としてお伺いすればよろしいでしょうか。

◆質問者 A 意見でいいですけどただ聞くだけでなくせっかく議員さんが出とられるので、これを活かしてもらわないと困る。今年と来年かな、国保がちょっと下がったみたいだがこれはまあいいことですが相対的に高いです。高齢者で年金の方が多いですからそういう声が多く出るのではないのでしょうか。

◆桑田達也議員 国保料介護料、鳥取市は高いのではないかとそういうご趣旨の質問だったかと思いますが、福祉保健委員会での国保料介護料について委員会での何か議論とかご答弁いただければと、では岩永議員お願いします。

◆岩永安子議員 ありがとうございます。国保については去年と今年と2年連続保険料は下がっております。去年の方が大きかったですけど去年は平均約8千円位だったと思います。今年は3千円位、去年ほどではないですけど2年連続下げています。それでも高いという声はしっかりと聞かせていただきたいと思います。介護保険料は、今第6期ということで平成27年から29年この3年間の介護保険料、27年度に標準値が1万7千円位アップしたのでとてもあがったという声を去年もこの報告会でご意見いただきました。一応3年間の介護利用サービスを想定してそれがまかなえるようなかたちの介護保険料ということで保険料が高くなっているというような状況だと思います。当局としてはご理解いただきたいということを去年も答弁させていただいたと思いますが、ご意見はお伺いさせていただきたいと思います。

◆桑田達也議員 挙手がありませんので、議会報告に対する質疑応答につきましては終了ということでよろしいでしょうか。続きまして意見交換に入らせていただきたいと思います。冒頭申し上げましたように本日は地域課題として防災についてをテーマに皆さまと30分時間を取っておりますが、意見交換をさせていただきたいと思っております。今月の21日の午後2時7分にはマグニチュード6.6という鳥取中部地震が発生しました。鳥取の各地域におきましても今後の震災、地域防災については皆さまが関心を持ち、危惧をされていることと思いますが防災について自由なご意見をいただいて議員と意見交換させていただければと思います。

◆質問者 A 今回感じたことです。避難の件は、指令が出なくても市でいえば小学校中学校で校庭体育館これをすぐにでも開放してせめて近くの方でも行ける方が避難できるというようなスタイルはできないか。一人でも犠牲者を出さないためにもできることをしてほしい。校庭なんかはそこら辺から入ればいだろうけどたとえば避難するのに体育館の戸が開かないこういうことがはじまってくるので、避難場所を幅広くすることを前向きに考えてもらったらと思いま

す。

- ◆桑田達也議員 ありがとうございます。災害時において小中学校の校庭はもちろんですけど体育館の利用について速やかな対応というご意見でした。
- ◆寺坂寛夫議員 指定緊急避難所として屋外屋内 456 か所、指定避難所 47 か所 250 人以上収容できる体育館とかが指定されている。2012 年 4 年前でしょうか、各地区ごとの防災マップに小学校、体育館などの避難所とかが載っております。持っておられる方があったりなかったりかもしれませんが 2012 年から新しいものに更新されると思いますので参考にさせていただいたらと思います。（防災マップを見ていただく）
- ◆桑田達也議員 ただ今見ていただきました総合防災マップにつきましては全戸配布となっておりますのでまた各ご家庭でご覧いただけたらと思います。
- ◆質問者 B ○○と申します。町内会は大学前ですけど私の町内は 1 本路で街の景観は簡素化されすぎて大学に沿っているもんですから、それで避難場所は鳥大前になって、それから最後集合が鳥取商業となっているが山陰線をまたがるものですから何かあれば橋が落ちるといったことはないでしょうけど渡るのが難しい。うちの町内には大学の中に入れと、とにかく正門のところのそういうふうのうちなりにさせていただいている。今年の防災ディの時に補助金がありますね各申請の中で、ヘルメットとか、私の町内には集会所がありませんのでそれが無い以上は保管場所がないと。保管場所がなかったら自主で買うような状況になっている。街灯の申請の時にそういうのが一緒にありました。LEDに取り換えるという時に別の文書がありましたので。うちは集まる場所もない、物置とかパールとか置くようなところもない。ということで町内で来年度に向けて話し合いをしようと思う。そうゆうところにはやはり公費としてはできませんよね。このたびの倉吉のことでよくわかったのですが、私は、各家庭にヘルメットを 2 個づつしてこれを 3 年かけ 4 年かけ全所帯分の数だけしたいなあと思ったのですが、ヘルメット 1 つが 2 千円、3 千円、莫大な数になるので市からの補助もいただく中だと思ったのですが、集会所の補助とかその中にそういう項目がありましたので断念したのですが、私は各家庭に玄關にかけてあればと思って気楽に考えていたが、自己負担で町内であるのかということになるので何かいいお知恵の方がありませんでしたら。
- ◆桑田達也議員 ありがとうございます。集会所がない地域の中で資機材の保管場所がないとそれについての補助金の問題であろうかと思いますが。
- ◆寺坂寛夫議員 自主防災会に資機材の補助があります。あらゆるものがありまして、5 万円補助で今年度までですので自主防災会で早めに出されたら、危機管理課の方に様式がありますので申込みされたら。
- ◆質問者 B 保管場所がないといけないと文書に書いてありましたけど。各家庭にヘルメットだけは 1 個でも 2 個でもしたいという気持ちがありまして、30 件 40 件の所帯になると町内会費をそんなに取れませんので町内会費を千円としてますけど。そうすると文言の中に集会所の問題とか補助には保管場所的なのがいると書いてあった。だから防災になるとたしかにブルーシートとか土嚢とかはそうゆうところにおいてもいいと思うが、ヘルメットとかは家庭に必要なものですよね。地震が来た場合でも、そうすると規定を考えれば意味がちょっとおかしい

など思っとうちの町内にはそんな話をしました。

- ◆桑田達也議員 自主防災会の規定とか補助金の内容とか調べさせていただいて確認をさせていただいてあらためてご回答させていただきたいと思います。
- ◆上杉栄一議員 おっしゃるとおりだと思います。なんかあったときにたとえば町内に会館があるところに行ってヘルメットかぶって出るよりも町内の役員や自主防災会の方が自分で持つて出る方が早いわけですから、市が言ってることも少し不合理なところもあるような気がしますから是正できることはそうした方がいいんじゃないかと思います。
- ◆質問者B ハンドスピーカーは各町内あるわけです。旗と黄色の帽子はありますがそれ以外はない。今幸い防災についての話なので、できれば防災にはもう少し力を入れてほしい。みんな年齢がいつてますのでその場所に行っかぶるとか難しいと思います。
- ◆桑田達也議員 貴重なご意見だと思いますので議会としてもよく検討してご意見が反映できるように努力してまいりたいと思います。
- ◆桑田達也議員 その他防災以外でということですね。よろしいでしょうか。
- ◆質問者A 自分なりに認識してることを聞いてもらって質問したいと思います。議員さんと議会の役割任務について話を聞いてもらいたい。地方自治体は、市長、議員ともに我々が選挙で選ぶ。これを二代表制というそうですね。これに対して国の方は国民が選挙で議員を選んで、その中で国会の中で内閣総理大臣を選ぶということですね。よくわからんけど自分の思いで話してるんですけどそういう中でそれを議員内閣制というんですけど、ここから国会は与党と野党が生まれる。総理大臣を選んだ党が与党それ以外が野党という関係ができる。だから自治体は与党野党ないと思うんです。二代表制、それと国は議員内閣制でしょ。選び方が根本的に違う。だから与党野党ないと思う。これは私の認識ですよ。ですからともに住民を代表する市長と議会、議員さんは対等の関係で緊張を持ちながら市政運営するのが本来のあり方だと私は思うのです。これは自治体ですよ。議会は与党野党ということじゃなくて議会は行政とか執行部を監視チェックしてしっかりして市民のためにいいことをするんだったら賛成して実行するべきだし、市民のためにマイナスよくないことだったらしっかりチェックして無駄遣いをさせないということが議会の役割でないかと思ってる。これちょっと参考ですけど、今年の9月だったと思いますが、あるテレビ局の番組で、元自民党の衆議院議員が地方自治体は与党野党はないということをおっしゃったんです。この議員さんベテランです。その方がおっしゃったんです。私が思っていることを。鳥取市議会は行政側、執行部の監視チェック機能を果たしていないから住民投票を議会からしてもらったんでしょう、5年前ですかねえ。それをひっくり返して、新築移転にするとか、バードハット作るとか、若葉台のサッカーグラウンドつくるとか大きな例を挙げたんですけど。ここ近年に、そういうことが無駄遣いになっていると思うんです。これは市民1人ひとり考え方がありますがね。これをしっかりチェックする。してないからこういうことがおきている。これを私は言いたい。議員さんは出張あっちこっち行ったりしていろいろ大変かと思うんですけど、議員さんはどういう立場なのかこれを忘れてないかと私は思う。市民の代表者だから市民のために執行部にしっかりと立ち向かってもらわないと困る。そのつけがどこに回ってくるか。いろんなところに回ってくる。保健所なんかもそうか

もしれない、財政面が一番大変ですわね。副議長さんの田村さんに鳥取市議会は与党野党的なものがあるか回答してほしい。

◆**桑田達也議員** 二元代表制のもとでの地方議会の役割をしっかりと果たしてほしいというご意見だと思います。議会基本条例特別委員会を設置して議会の改めでの役割なり責務ということも他都市の状況を検証しながら鳥取市の議会基本条例を策定中ですが、田村副議長の方から改めてお願いします。

◆**田村繁己副議長** 議会が執行部の機関のチェックを充分果たされているのかというところからの質問だったと思います。国会での議員内閣制、地方の場合は与党も野党もないんだとそういう意味では執行部のチェックを充分されているのかという観点で言われたんではないかと思う。確かに我々議員様々な考え方があります。それぞれあります。基本的には執行部に対してはチェック機関でありますので、十分に果たしていかななくてはいけないと思っている。これが正解、正解じゃないとかは別にして、そういう意味では是々非々で臨んでいく姿勢は大事だと思っている。例えば新庁舎のこととか、バードハットのこととか若葉台のスポーツ広場のこととか、一つを言いますと若葉台のことを言いますとあれは長年塩漬け土地としてあって、毎年毎年高額の利息を出している鳥取市でもお荷物のところがたくさんあった。その時にガイナレの TOTO の基金を使いながらやったということで、今はガイナレも J3 ですかすぐ J2 に行くと思っていたのですが、J3 で、あれだけの整備をしたのに結果が伴っていないのではないかという思いもあるのですが。一方でこういった問題もあるということをご理解いただいて、後は是々非々で各議員さんが判断するものだと思っている。それぞれ会派には会派のなかでも一つのまとまった考え方の人が集まっているのが会派ですから会派の意向それぞれあるかと思いますが、まずは議員としてのスタンスを持ちながらしっかりと執行部をチェックしていく、すべてが OK という話ではないと思っている。ぜひ貴重な意見は議員と会話しながら意見をいただきながら市民の皆様の考えをどういう形で反映したらいいか、そういうことを議員は常々考えています。色をつけずという意味もあります。是非こういう場で意見交換しながら政策に反映していきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

◆**桑田達也議員** 市民の代表として、住民の側に立った議会活動をとの期待を込めてのご質問だったと思います。こういう議会報告会は継続して行ってまいりますので、こういった場をとおして直接また議員にもお声をいただければと思います。その他の皆さままでご意見のあります方はございませんか。そうしますとまだまだご意見たくさんあるかと思いますが、またゆっくりと議員へのご意見いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。今日は短い時間でしたが、いろいろとご意見を頂戴いたしましたし、意見交換もさせていただきました。ありがとうございました。8時半を迎えようとしておりますので、本日は、平日の夜このようにお越しいただきまして、誠にありがとうございました。以上をもちまして平成 28 年度の鳥取市議会議会報告会を終了させていただきます。皆さま本日は誠にありがとうございました。

なおお配りしていますアンケートご記入いただきましたらお帰りの際に受付にお渡しさせていただきますようにお願いします。

午後 8 時 20 分 閉会